

## 特記事項

### ※水性塗料を使用する際の注意点

低温下の凍結・素地の含水量・降雨等で造膜不良を生ずる恐れがありますので作業環境には充分注意して作業を行って下さい。

特に、低汚染タイプの塗料をご使用になる場合は、通常(非低汚染)タイプより造膜までに時間を要しますので充分に注意して下さい。

### ※下地調整が必要な素地

素地の種類	下地処理内容
1. プレキャストコンクリート(PC) 軽量PC	ボンHBサーフェーサーRシーラー塗布前に、ポリバホワイト(セメント系下地処理材) <sup>注</sup> での処理が必要です。
2. 劣化の激しい脆弱な素地	ボンHBサーフェーサーRシーラー塗布前に、ポリバホワイト(セメント系下地処理材) <sup>注</sup> での脆弱層の補強並びに吸い込みを抑える処理が必要となる場合があります。 ただし、ALCについては適していませんので、対象外です。

注)ポリバホワイト(セメント系下地処理材)は、セメント系左官材料ですので、施工方法及び施工管理はJASS15に準じて作業を行って下さい。

上記記載以外で特殊な素地については、事前に性能確認が必要となりますので、弊社担当者に相談下さい。

### ※施工に充分な注意が必要な素地

1. 軽量気泡コンクリートパネル (ALC)	塗装下地として、強度不足と表層が多孔であるため素地の補強と孔の目止め処理が必要となりますので施工事前に、弊社担当者へご相談下さい。
2. プレキャストコンクリート (PC)	同じプレキャストコンクリートであっても普通PCと軽量PCでは、塗装下地として明らかな違いがありますので、塗装仕様選定の前には必ず確認して下さい。
3. 打放しコンクリート (RC)	現地での普通RC、高強度RC、高流動RCの区別はできません、物件の設計(構造設計仕様決定)段階からの情報に注意して下さい。 高強度RC、高流動RCの場合は、物件毎に事前の性能確認が必要となりますので、弊社担当者にご相談下さい。
4. ガラス繊維補強セメント板 (GRC) カーボン繊維補強セメント板 (CFRC) ビニル繊維補強セメント板 (VFRC)	ボンHBサーフェーサーRシーラー塗布前に、ポリバホワイト(セメント系下地処理材) <sup>注</sup> での処理が必要となる場合があります。 仕様選定には、物件毎に事前の性能確認が必要となりますので、弊社担当者にご相談下さい。
5. 押し出し成型セメント板 アスロック メース ラムダサイディング 等	一般に押し出し成型板でも、メーカー間や製造ロット等に差があるため、事前に性能確認の実施が望ましい。 施工にあたっては、弊社担当者にご相談下さい。

### ※施工に不適合な素地

珪酸カルシウム板、石膏ボード等の内装用ボードは、外装用の部材としての耐久性能を満たしていないため施工は不可です。

制定日  
2008.6.30

改定日

AGCコーテック株式会社